

# 子どもとともに地域とともに



11月3日、船引町春山地区にある白山比呂羊神社の秋季例大祭のご招待を受け、例大祭に参加してきました。お天気もとてもよいので、学校に車をおいて、歩いて神社へ向かいました。神社までは、歩いて約15分ほどでしたが・・・

学校の下道路は、歩道の幅が比較的広く縁石も整っている！

交差点には、床屋さんがあり地域のみなさんが利用している！

牛を数頭飼っている農家があり、牛は穏やかに草を食べている！

そして、なにより、地域の皆さんが、笑顔で挨拶をしてくれる！！ などなどたくさんの気付きと発見がありました。

今年4月に、特別支援学校の新しい学習指導要領（小学部・中学部）が公示されました。その中に、「教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり～その目指すところを社会と共有・連携しながら～」などと記されています。

本校においても、地域の良さを、学習活動に取り入れ、子供たちの良さを高め、そして広め、子供とともに地域とともに歩む学校づくりを進めていきたいと思えます。



春山校舎裏山には、落ち葉の散歩道があります。



「どんぐりの会」のみなさんに絵本の読み聞かせをしていただきました。



中学部の生徒が石崎校舎で高等部作業学習体験を行いました。



校長室には、彫刻があります。地域の方からの提供で定期的に作品が変わります。



小野高校のみなさんと枝豆の収穫を行いました。

例大祭では、地域の小学生による神楽の奉納がありました。地域の伝統が地域の中で受け継がれていく様子を見て、地域で生きることの素晴らしさを再確認しました。

本校の子どもたちの居住地は様々ですが、それぞれの地域の中で地域と共に生きていくための力を、保護者の皆様と地域の皆様とともに積み上げていきたいと思えます。

平成29年11月



～児童生徒一人一人の夢の実現をめざして～

福島県立たむら支援学校長 齊藤 恵子